

10月23日(金)	A23-1【企画セッション】 新型コロナ禍における位置情報と個人情報を扱う際の取り扱いについて 司会: 青木 和人 会場: 全面セッション
16:30-18:20	COVID-19における「GISと社会」を考える: 情報流通とデジタル地図における役割・課題・展望 (FOSS4G分科会) 会場: 濱戸 寿一

18:30-21:00	COVID-19における「GISと社会」を考える: 情報流通とデジタル地図における役割・課題・展望 (FOSS4G分科会) 会場: 濱戸 寿一
-------------	--

10月24日(土) 会場A	会場B	会場C	会場D
8:30-10:10	B24-1, 災害と移動1 司会: 濱戸 寿一	C24-1, 解析理論1 司会: 薄井 実行	D24-1, 自治体 司会: 青木 和人
	大地震発生時ににおける災害拠点病院へのアクセスibility評価 田頭 まさ、大佛 俊泰	ペイイ推定と応用したスペースモデリングによる集積領域検出手法の提案 増田 亮、井上 売	多次元データと外部データ連携を融合させた地方都市におけるデジタルシティ基盤 瀬戸 寿一、岡本 義秀、朝日 孝輔、遠藤 隆浩
	沿岸特性マトリックスを基にした防災対策の検討と避難行動を促すための情報整理・大分市高輪中地区を対象として 大橋 伊織、鶴成 悅久、小林 祐司	ネットワーク上のオーダnのボロノイ図の実装と応用に関する研究 山本 稔貴、奥貫 圭一	筆ボリゴンに対する住所・地番等のデジタル空間情報補完のためのGIS解析 David Sprague, 岩崎 良典
	渋水部淀区域内における公的機関の分布状況とネットワーク解析を用いた避難施設までのアクセス性評価 山口 第二、洪 志弦、小林 祐司、鶴成 悅久	異なる人間をカバーの異属性を考慮可能な分析手法の提案 空間可変パラメータモデルとスペースモデリングの融合アプローチ 田代 一郎、井上 売	地理院地図Vectorデータを用いたCADデータ出力ツールの開発 田中 伸一、三浦 泰夫、一氏 駿吉、北川 伸夫
	疑似的津波集団避難に関する移動軌跡データ分析 奥野 俊介、塙崎 大輔、橋本 雄一	組成データのための地理的加重回帰モデル 吉田 純哉、村上 大輔、瀬谷 剣、堤田 康政、中谷 友樹、堤 盛人	ドローンにより収集した熱赤外画像と可視画像を用いた空き家分布推定手法の研究 吉田 純哉、村上 大輔、瀬谷 浩太郎、谷内 修、杉田 勝
	パリアフリーカー情報と防災情報を統合した移動支援システムの提案 飯野 亮、阿部 隆博、市川 売、富澤 浩樹	車載動画画像を用いた道路空間の深度判定の高精度化に向けたバラエティ補正 佐藤 剛、前田 麻衣、櫻山 武浩、岡本 義秀	G I S 活用社会への課題と一般社団法人GIS支援センター設立の意義 薄井 実行、柳川 重信、北川 伸夫、松村 一保、一氏 昭、西川 審一、三浦 泰夫、安田 遼、村尾 吉昌

10:30-12:10	B24-2, 災害と移動2 司会: 小林 祐司	C24-2, 解析理論2 司会: 吉田 純哉	D24-2, 歴史・考古 司会: 田中 一成
	建物内避難行動モデルおよび赤外線センサモデルを用いた建物内避難者の分布の推定 吉行 茂徳、大佛 俊泰、田頭 まさ、沖 拓弥、伊山 達、福島 佳浩	Fusedモデルに基づく点要素集積領域検出におけるハイパーバラメータ設定方法 竹本 一至、井上 売	近世風景絵図の写実形態比較などの解析システムの構築 片岡 勲人、岡口 敏仁
	A24-2 【企画セッション】 2020年度初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰 企画: 中谷 友樹	近似行動や災害情報の影響を考慮した地震火災時避難シミュレーションモデルの構築と避難説教方法に関する考察 久壽木 智子、大佛 俊泰	近世風景絵図の写実形態比較などの解析システムの構築 片岡 勲人、岡口 敏仁
	橋雪案大都市の複合災害時における避難困難地域の空間分析ー北 海道留萌市の津波浸水想定域を事例ー 工藤 由佳、橋本 雄一	建物面間の距離の最小値分布と最小値分布 薄井 実行	伊能圖に描かれた新米測海岸線の地理的特徴 井井 駿哉、村山 祐司
	モバイルビッグデータを用いた迅速な被害状況および避難者の分布推定ー令和元年台風19号における農野県千曲川周辺を事例としてー 折出 接触、秋山 芳樹	不動産面積データベースを用いた明治末期土地所有者のクラスデータ分析 小川 万里、沖 拓弥、陳 聰駿、岡本 義秀	元界隈小呂島の前と後円墳地形の測量とその可能性ー古式前方後円墳・海式前方後円墳との比較ー 山口 駿也、小川 亮、森川 駿之

12:40-13:40	P-1, ポスターセッション		
-------------	----------------	--	--

13:40-15:20			
		C24-3, 犯罪 司会: 大山 智也	D24-3, 土地利用 司会: 濱戸 寿一
		市民安全の確保における防犯設備の効果についての空間分析ー加古川市の「見守りカメラ」の導入事例を中心にー 栗 重史、川原 寛	地区における街区公園の利用率に関する研究 瀬戸 駿、田中 一成
		航空機オブリークカメラ撮影データからの3DTin高速作成 四伏 駿、藤原 純子、杉浦 健人、石川 佳治、神林 飛志、理金 遼一、川中 亘、栗原 伸也	地理的犯罪予測に基づく予測型警察活動モデルの提案: 警察実務における効果可能性と効率性の両立を念頭に 井本 晃大、飯 綱林
		居住エリアにおける河川氾濫を想定したリスク評価と開拓化による不動産価値の変動 中浦 伸平、鶴成 悅久、小林 祐司	全国における交番・駐在所の実態・新設パターンの実態 -区市町村単位での分析- 島崎 亮介、南宮 譲
		人口減少と都市構造の変容が火山防災に及ぼす影響と課題把握 大野 栄葉、鶴成 悅久、小林 祐司	河川上流域土地利用算出プログラムの開発と公開 岩崎 豊典、稻葉 重哉、上田 鈴司
		被災可能性のある年齢階級別住民数の推定手法の比較 川向 肇、有馬 昌豊	Addressing the reverse causation between the occurrence of crimes and income distributions with an instrumental variables approach Maas Alexander, Ryo Inoue
15:40-17:40		B24-4, 防災2 司会: 三谷 康浩	D24-4, 犯罪 司会: 井岡 勲人
		Forecasting of vegetation based on MODIS NDVI data using Holt-Winters model: A case study of Tana River county, Kenya Salid Omar Mwana, Kawamukai Hajime	街路構造の類似性に着目した居住地推薦システムの構築 大澤 翔、山本 佳世子
		水害地盤におけるまちの水害地盤および人口減少時代の地区構造のあり方ー大分市高輪中地区を対象としてー ¹ 吉本 沙織、鶴成 悅久、小林 祐司	母子世帯の子供の空間クラスター: GISと空間パネルデータを用いた分析 田中 伸一、瀬戸 駿、川端 肇貴、栗 慎樹
		水害地盤におけるまちの水害地盤対策の特徴と課題把握ー大分市高輪中地区を対象としてー ² 粗川 食盈、小林 祐司、鶴成 悅久	母子世帯の空間分布と地域特性: 母と子のみの母子世帯と3世代同居母子世帯の比較 木澤 佐藤苗、池端 雄貴
		都市型内水氾濫に影響を及ぼす周辺地形の特徴について フアン・イリ、大佛 俊泰	河川網分析および実測学習に基づく印象評価の可能性ー木造住宅密集地域の魅力分析 中野 駿也、川中 一成
		過疎地域における水害特性を考慮した住環境評価 瀬戸 公次郎	有形の文字表現に着目した商店街の構造 松浦 茂也、川向 肇

18:00-19:40			
		交通事故の重傷死亡率が高いうえ差点の特徴分析 和田 伸一、浅見 泰司、篠原 公宏	
		農業の豊かな観光ナビゲーションシステム 佐々木 誠、阿部 真也、山本 信世子	
		郭勢圖の決定要因に関する分析ー2~3時点比較からみる空間分布の変化ー ¹ 藤松 一輝、浅見 泰司、篠原 公宏	
		地理的環境を用いた犯罪予測モデルの地理的移動可能性 足立 浩輔、中谷 友樹	

10月25日(日) 会場A		
8:30-10:10	<p>A25-1 【ハンズオンセッション】 クラウドGIS体験 企画:土田 雅代</p>	<p>会場B 【9:10開始】No.3～ B25-1. 教育 司会:ミ島 万子</p> <p>新型コロナ禍における北海道のGISコミュニティ活動 三好 達也, 橋本 雄一</p> <p>日本版WorldMapの構築と日本版MapWarperとの連携:日本の古地図研究への活用を事例として 今村 駿, 稲葉 達, 矢野 桂司</p> <p>ライフサイクル思考に基づく環境学習支援システムの構築 白土 崑, 山本 佳世子</p> <p>新規開拓とピクトグラムを利用したナビゲーションシステムの開発 佐々木 哲, 山本 佳世子</p> <p>利用者の訪問頻度を考慮した観光スポット推薦システム 加藤 雄大, 山本 佳世子</p> <p>関西のAirbnbの料金に関する定期分析の試み 高亮, 川向 麻</p> <p>「観光地競争マップ」の可視化——口コミ・レビューデータを用いて観光地選好空間モデル—— 鈴木 英之</p> <p>クラウドGISを活用した地域密着型のマイクロツーリズム - afterコロナの時代に向けた新しい観光のあり方 - 原 雄一</p>
10:30-12:10	<p>A25-2 【ハンズオンセッション】 ArcGIS API for Python体験 企画:土田 雅代</p>	<p>会場B B25-2. 公共交通 司会:小川 芳樹</p> <p>首都圏鉄道路線の朝の通勤時間帯におけるCOVID-19の感染拡大による遅延要因の変化 大島 進祐, 山本 佳世子</p> <p>鉄道駅構内における歩行環境や個人属性が迷いやさしさに及ぼす影響 河村 優介, 沢 拓弥</p> <p>都市地域における任意の地点の事業所、従業者の集積と鉄道駅敷地の関係の分析 小西 純</p> <p>エージェントベースドモデルによる公共交通網が都市構造に及ぼす影響の検討 遊佐 錠介, 稲田 強, 中谷 友樹, 塚添 知哉</p> <p>一般薬物最終届分場の立地に関する研究—NIMBY施設の適正立地に向けて— 佐藤 朝平, 稲田 強, 中谷 友樹, 関根 良平</p> <p>モバイル空間統計を利用したリーググラフの画面についての分析 芥川 慶高</p> <p>保育所の所状況データに基づく保育所選択行動分析 増澤 浩太郎, 沢 拓弥</p> <p>オフィスワーク行動モニタリングデータに基づくカ行動時間分布推定と部署間活動量の関係について 中山 俊, 鶴 翠林</p> <p>日本的人口移動による地域の吸引性の測定 小坪 球里, 中谷 友樹</p> <p>社会・建造環境を含めたオデモグラフィクスの拡張 橋田 雄介, 中谷 友樹, 稲田 強, 塚添 知哉</p> <p>都市を構成するクラスター：震仙沼町唐森町星野電話帳を用いたネットワーククラスター分析 郡部 佳也, 一谷 和希, 稲城 和佳奈, 徳永 葉子, 前橋 宏美, 伊藤 香織, 高柳 誠也, 旦 雅ゆみ</p> <p>人口密度に寄与する住環境要因の日韓比較 - 東京都市圏とソウル都市圏の比較 - 相 尚寿, 稲 一健, 張 塚模</p> <p>全国規模の推定世界データの高精度化に向けたモデル構築 原原 健人, 遠戸 真一, 関本 義秀</p>
12:40-13:40 Po. ポスターセッション		
13:40-15:00	<p>あいまいな時空間情報を分析するためのツールの開発とその応用:「あいまいな時空間情報を分析」出版記念シンポジウム 企画: 游足 泰司</p> <p>13:40 游足先生:はじめに</p> <p>13:50 奥貫先生:空間近傍分析のためのツールボックスとその応用</p> <p>14:00 中谷先生:3D-GIS環境における時空間カーネル密度推定と空間疫学への応用</p> <p>14:10 関野先生:あいまいな時空間情報とその応用</p> <p>14:20 矢野先生:あいまいな時空間情報をもつ古地図の検索と活用</p> <p>14:30 鹿田先生:エッジバンドリングによる空間ネットワーク可視化ツール</p> <p>14:40-14:55 議論など</p>	<p>会場B B25-3. 施設配慮 司会:関口 達也</p> <p>一般薬物最終届分場の立地に関する研究—NIMBY施設の適正立地に向けて— 佐藤 朝平, 稲田 強, 中谷 友樹, 関根 良平</p> <p>モバイル空間統計を利用したリーググラフの画面についての分析 芥川 慶高</p> <p>保育所の所状況データに基づく保育所選択行動分析 増澤 浩太郎, 沢 拓弥</p> <p>オフィスワーク行動モニタリングデータに基づくカ行動時間分布推定と部署間活動量の関係について 中山 俊, 鶴 翠林</p> <p>会場C 【14:00開始】No.2～ C25-3. 移動・交通1 司会:桐村 喬</p> <p>越境利用から見た都市拠点計画における広域連携の必要性評価 佐野 雄人, 田宮 圭祐, 鈴木 車, 大澤 義明</p> <p>モバイルビッグデータを活用した新型コロナウイルス禍における人の動きの分析 三浦 雄季, 秋山 荘樹</p> <p>オフィスワーク行動モニタリングデータに基づくカ行動時間分布推定と部署間活動量の関係について 中山 俊, 大佛 俊泰</p>
15:20-16:40	<p>A25-4. データ理論 企画: 鹿田 領</p> <p>Google Spread Sheetを利用した地理空間情報フレームワークの開発 斎山 雄一</p> <p>地物の時間位相とその利用について 村尾 吉章, 清野 雄一, 游足 泰, 玉置 三紀夫</p> <p>3次元点群データの3D Tiles化とWeb配信のパフォーマンス評価 柳下 大, 斎山 雄一</p> <p>ボランティアな地理空間情報の品質評価指標としての信頼性に関する考察 山下 謙</p>	<p>会場B B25-4. 防災3 司会: 鹿 亮輔</p> <p>鹿児島・御岳岳の火山災害を想定した別府市の都市空間構造のあり方と課題 江内谷 万縁, 鶴成 俊久, 小林祐司</p> <p>土石流シミュレーションのための3次元地形モデルと動的3次元建物モデルの自動生成 村瀬 勇志, 杉原 錠一, 沢 拓江</p> <p>クラウドGISをベースとした応急危険度判定支援ツールの開発 坂田 康史, 石井 優光, 増井 洋祐</p> <p>都市・街路構造の定量的分析からみた火山防災と将来都市構造の検討 - 大分県別府市を対象として - 遊井 勝夫, 鶴成 俊久, 小林 祐司</p> <p>会場C C25-4. 移動・交通2 司会: 鹿田 強</p> <p>鹿レベルの大都市人流データの作成と精度評価 柳山 武治, 鹿 岩博, 関本 義秀</p> <p>人々の移動状況に関する時系列データとしての位置情報付きTwitterデータの活用 柳原 麻</p> <p>駐車料金体系の変更が駐車場利用に与える影響の分析 金森 克</p> <p>強化学習を用いた都市圏レベルの人の流れの再現手法の構築 Pang Yanbo, 柳山 武治, 関本 義秀</p>
16:50-17:10	閉会式 (優秀発表の表彰を含む)	